

# 西大和つうしん

2020年11月号

No.458



火床より奈良市内を望む《2020.10.11》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

# 西大和つうしん

第458号(2020年11月号)

## 【目次】

11 月度山行計画.....	1
12 月度山行計画.....	2
11・12 月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・例会山行 《9/27》 笠置山地 鷲峰山金胎寺行場巡り(藤井).....	5
・例会山行 《10/4》 奈良中部の山 竜王山(橋本).....	6
・例会山行 《10/11》 奈良中部の山 高円山(藤井).....	7
・自主山行 《10/17-18》 中国山地 三瓶山(岩田).....	8
・例会山行 《10/18》 台高山脈 薊岳(今中).....	9

## 11 月 度 山 行 計 画

～旧伊勢街道から古刹を訪ね、展望を楽しむ山行です！！～

### 公開山行/例会山行1 室生山地 《三郎ヶ岳》 879m

【日 程】11月8日(日) (L島崎)

※参加者はリーダーまで申込み(10月25日締切り)

【集 合】近鉄榛原駅バス停側 10:20 バス発車 10:35  
車移動の場合の集合は、一般参加者は王寺駅南側 7:10  
会員は上牧町役場前駐車場 7:30

【交 通】

往路：新王寺 9:13⇒9:36 西田原本/田原本 9:49⇒9:56 大和八木 10:00⇒10:20 榛原  
バスに乗車 10:35→(バス)→10:50 高井バス停

復路：榛原 16:47⇒17:06 大和八木 17:15⇒17:19 田原本/西田原本 17:31⇒  
17:49 新王寺

※参加者の状況により、車での移動も考えています。

【コース】高井～(3h)～仏隆寺～(20)～高城山～(20)～三郎ヶ岳～(2h20)～榛原諸木野～  
高井バス停 16:20→(バス)→榛原駅

※歩行時間：約3時間30分(休憩含まず) ※歩行距離：約7km

※本山行は、公開山行です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいら  
っしゃいましたら、積極的に誘ってください。

※電車・車に拘わらず、登山口まではマスク着用をお願いします。

～屏風岩の障壁を縫い、眺望の素晴らしい二山と溪流へ～

例会山行2 室生山地 《住塚山 1,009m～国見山 1,016m》

【日 程】11月15日(日) (L杉森)

※ 参加者はリーダーまで申込み(11月1日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:00

【コース】屏風岩公苑駐車場(8:30)～住塚山(9:20)～ゼニヤタワ(9:40)～  
国見山(10:20/11:00 昼食)～クマタワ峠(11:30)～分岐(12:20)～  
済浄坊の滝(12:50)～分岐(13:20)～屏風岩一ノ峰(14:20)～  
屏風岩公苑駐車場(14:50)

※ 歩行時間：約4時間30分(休憩含まず) ※ 歩行距離：約11km

～関西百名山、1200年の歴史ある観音寺もめぐり音羽三山を行く！～

例会山行2 室生山地 《音羽山・経ヶ塚山・熊ヶ岳》

【日 程】11月29日(日) (L永井)

※ 参加者はリーダーまで申込み(11月15日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:30

【コース】南音羽駐車場～(60)～音羽観音～(20)～万葉展望台～(25)～音羽山～(10)～  
経ヶ塚山～(35)～熊ヶ岳～(30)～大峠～(50)～不動滝～(40)～南音羽駐車場

※ 歩行時間：約4時間30分(休憩含まず) ※ 歩行距離：約9.5km

## 12月度山行計画

～低山ながら山頂の岩場から360度のパノラマが楽しめます！！～

体験山行対象/例会山行1 布引山地 《錫杖ヶ岳》 676m

【日 程】12月6日(日) (L野路)

※ 参加者はリーダーまで申込み(11月24日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:00

(一般参加者は、6:45 王寺駅の集合です)

【コース】北畑登山口～柚之木～錫杖ヶ岳～下之垣内登山口

※ 歩行時間：約4時間(休憩含まず) ※ 歩行距離：約5km

※ 本山行は、体験山行の対象です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

～岩稜歩きを楽しみ、黄金色のススキの群生を眺めましょう～

例会山行2 室生山地 《古光山》 953m

【日 程】12月13日(日) (L藤井)

※ 参加者はリーダーまで申込み(11月29日締切り)

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:00

【コース】大峠～古光山～フタカワ～後古光山～長尾峠～亀山峠～曾爾高原

※ 歩行時間：約4時間(休憩含まず)

# 西大和山の会 カレンダー

11月			12月		
1	日		1	火	県連理事会
2	月		2	水	
3	火	県連理事会	3	木	
4	水		4	金	
5	木		5	土	
6	金		6	日	体験山行・例会山行1《錫杖ヶ岳》(野路)
7	土		7	月	
8	日	公開山行・例会山行1《三郎ヶ岳》(島崎)	8	火	
9	月		9	水	
10	火		10	木	
11	水		11	金	
12	木		12	土	
13	金		13	日	例会山行2《古光山》(藤井)
14	土		14	月	西大和つうしん原稿締切
15	日	例会山行2《住塚山～国見山》(杉森)	15	火	
16	月		16	水	
17	火		17	木	
18	水		18	金	
19	木		19	土	
20	金		20	日	12月度室内例会
21	土		21	月	
22	日		22	火	
23	月	西大和つうしん原稿締切	23	水	
24	火		24	木	
25	水		25	金	
26	木		26	土	
27	金		27	日	
28	土		28	月	
29	日	例会山行2《音羽山・経ヶ塚山・熊ヶ岳》(永井)	29	火	
30	月		30	水	
			31	木	

## 山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)		11/8 例会1	11/15 例会2	11/29 例会2	12/6 例会1	12/13 例会2	
			三郎ヶ岳	住塚山～ 国見山	音羽三山	錫杖ヶ岳	古光山	
1	(窪田)							
2	都築							
3	藤井						LO	
4	石田							
5	島崎		LO					
6	村田							
7	勝尾							
8	杉村							
9	橋本							
10	亀高							
11	船江							
12	野路					LO		
13	杉森			LO				
14	上田							
15	永井				LO			
16	川田							
17	岩田							
18	佐々木							
19	玉野							
20	今中							
21	中尾							
合 計								
緊急連絡先								
HP 編集者			橋本	亀高	永井	橋本	亀高	

L:リーダー、○:参加、◎:車

※山行参加の回答は、リーダーに山行2週間前までにお知らせください。

※HPの会員の広場に掲載している「山行リーダーのための例会山行までの流れ」を参照して下さい。

※HP編集者は、HPの会員のページ：年間スケジュールに掲載しております。

# 山行報告

例会山行 2

## 笠置山地 鷲峰山金胎寺行場巡り

【日 程】 9月27日(日) 曇り一時雨

【参加者】 L 杉村・SL 野路・藤井・島崎・杉森・岩田・佐々木・玉野 (8名)

【コース】 駐車地(9:20)～金胎寺(9:25/35)～迎え行者(9:48)～東靚(10:05)～胎内潜(10:40)～  
五光の滝(11:15/50)～護摩壇(12:35)～小鐘掛(13:00)～平等岩(13:30)～  
行場の辻(14:10)～金胎寺(14:30/45)～駐車地(14:55)

茶畑を見ながら狭い山道を車でくねくね登っていくと標高660mの金胎寺の庫裡に着く。ここから北の大峰といわれる修験の行場にチャレンジする。全員の名前とスタート時間を書いていざ出発！しばらくは樹林の穏やかな道を歩くが、迎えの行者様を過ぎると、足場の悪い激下りが始まる。朝方に降った雨で濡れていて滑りやすい。慎重に慎重に。東の靚、西の靚を通過するがゆっくり覗いてみる余裕もない。胎内潜りを何とか通過すると沢に出る。落差はそれほどでもないが干手の滝、五光の滝をすぐ間近で見ることができた。五光の滝を眺めながら、これからの岩場登りに備えて早めの昼食タイムとする。



沢を少し歩き橋は渡らずに沢を渡る。青いビニールテープで道を遮断していたので、踏み跡のある急斜面を登っていくが、踏み跡が途絶えてしまった。おまけに雨が降り出してきた。迷ったら元に戻るのが原則、青テープまで戻るとテープの向こうに沢沿いに登山道が見えてホッとす。

さあ行場の岩登りに挑戦。まずは護摩壇、巨石がそそり立っている。高度感がすごい。雨は止んだが濡れている岩は怖い。次に鐘掛、小鐘掛、垂直の一枚岩に鎖がついている。チャレンジしたNさんSさんも、滑るので諦めたようだ。幸い巻き道があったが、巻き道と言っても決して簡単ではない。わずかな手掛かりと足場で段差のある岩を登るので、立ち往生してしまっただがここは頑張るしかない。最大の難所、平等岩は巻き道を通る。蟻の門渡りを過ぎるとやっと終了。みなさん頑張りました。



お寺に戻る途中、登山者に出会って、心配されていましたがよと言われた。少々時間がかかりすぎたかな。お寺に戻って緊張感がほぐれ、この季節なのにストーブの暖かさが心地よかった。難関の行場踏破の達成感に浸りながら鷲峰山の山頂には行かず、そのまま帰ってきた。

(記：藤井益子)

【日 程】10月4日(日) 曇り

【主催担当】奈良労山

【参加者】L 橋本・藤井・岩田・玉野(4名) 他会より15名(総計19名)

【コース】天理トレイルセンター(9:35)～北城跡(10:50)～竜王山山頂《南城跡》(11:50/12:30)  
～崇神天皇陵(14:00)解散

天理トレイルセンターに集合し、自己紹介をする。同じ会のメンバーが固まらないように2班に班分けして出発した。

登りは岳寺の山門付近から迎る北側ルート歩き、北城跡を目指す。はじめは舗装された道になっているがすぐに山道になる。岩肌が露出する道が続き少し歩きにくい。植林地で風もなくびしょり汗をかいた。北城跡は展望台のようなものがあるだけで、自然の静けさが残る跡地だった。その後、竜王山山頂上(南城跡)へと向かう。頂上からは大和平野、二上山から金剛山へと至る山並みが一望できる。復路は、崇神天皇陵へと下る南側ルート歩き。苔が付いた岩がゴロゴロしていて滑らないように注意して歩く。登山道には道祖神や竜王山古墳群があり、歴史に触れながら下山した。本会の参加者からも「山城跡や古墳群の歴史に触



れ興味深かった」との感想があった。

周遊コースなので低山でも思ったよりしっかり山歩きが出来た山行だった。本会のHPを見てくださっている方から声をかけていただいたり、以前お会いした方ともお話したりと普段ではない山行が出来楽しい一日となりました。  
(記：橋本紀子)



【日 程】10月11日(日) 曇り

【参加者】L 上田・藤井・船江・玉野・中尾(会員5名・一般2名 合計7名)

【コースタイム】近鉄奈良駅(9:00)～若草山入口(9:35)～若草山 341m(10:20)～鶯の滝(11:10)～神社(12:10/55)～芳山 517m(13:20)～高円山 461m(14:25)～三角点(14:40)～火床(14:55/15:15)～登山口(15:45)～春日大社(16:20)～一の鳥居(16:35)解散

停滞していた台風が前日にやっと通り過ぎ、雲は多いものの爽やかな秋晴れになった。体験山行で大阪市内から女性がお二人参加された。

奈良公園をゆっくり歩いて行く。以前の混雑が嘘のような落ち着きがあって、出会う鹿も痩せていてかわいそう。入山料 150 円を払ってみどりの美しい若草山に登る。登るにつれ視界がどんどん広がってきて爽快だ。山頂には鶯塚古墳があった。山頂から春日山原生林に向かう道路は台風の後で、通行止めになっていたが自己責任ということで許可してもらえた。強風が吹き荒れたようで道路に落ち葉や木の枝が散乱していた。鶯の滝も水量が多く、迫力があった。柳生街道の峠の茶屋から少し東に行った名もない神社でゆっくり昼食タイム。



次は今日の最高峰の芳山(ほやま)を目指す。リーダーがみんなに薄荷のスプレーを噴霧してくれる。何が出るの? 登山口はテープもなくいきなりの山道になるが踏み跡はしっかりしている。前を歩く人の白いスラックスに何やら黒い細いものがくっついていました。まさかこんな時期に蛭なんて!! スプレーのおかげで幸い全員被害はなかったようで、展望のないピークを踏んで早々に下山する。同じ道を下るが最後で登山道を見失い、少しスリリングな下りを体験して無事道路に下りた。高円山の山頂は以前ホテルが建っていたようで、登るほどもなく到着。そこから山道に入り少し下ると展望のない三角点があった。さらに下っていくと突然大展望が現れ今日のメインイベントの火床

に着いた。

奈良大文字の送り火は昭和 36 年から戦没者慰霊のために行われるようになったということだ。眼下に奈良市街が見渡せ、京都や遠く六甲の山々まで遠望できる。雄大な眺めに時間を忘れ見入ってしまった。登山口までは 30 分ほどだが倒木もあり、冠水しているところもあり慎重に下った。午後になって人の増えた奈良公園を歩いて一の鳥居で解散した。JR 奈良から歩いたので 8 時間、20 km 近くよく歩きました。

(記：藤井益子)





## 自主山行 中国山地中部石見高原 三瓶山（男三瓶山） 1,126m

【日 程】10月17日（土）～18日（日）

【参加者】L 野路・島崎・橋本・岩田（4名）

【交 通】佐味田川 5:30⇒15:00 大田市波根町

◆10月18日（日） 晴れ

【コース】西の原登山口(7:00)～男三瓶山(8:30)～女三瓶山(9:40)～大平山(10:07)～孫三瓶山(10:42)～子三瓶山(11:25/50)～西の原登山口(12:40)

当初、谷川岳の予定だったが、2週連続で台風と悪天候のため、好天が続く中国中部の三瓶山に変更となった。

大山隠岐国立公園の一角にあり道、道標等もよく整備されていて（危険箇所も一箇所、案内板で知らされており）歩きやすかった。スキ野原を通り、秋の風を感じながら、西の原登山口より登る。90分の急登を登ると、眺望が開け男三瓶山に到着、これから行く子三瓶山、孫三瓶山などを望むことができた。雲海も見ることができた。火口湖を一周するお鉢巡りで、稜線をたどりながら眺望もよく、中国山地、大田市、日本海などが見え、色々な表情を楽しむことができた。



大平山までいくと地元のグループ、家族に出会った。東の原からはスキー場のリフトで上がって来たようで、孫三瓶山では結構にぎわっていた。子三瓶山まで登りが続き、ここで昼食タイムをとる。

隣の出雲市から来たという夫婦は、小学校、中学校で男三瓶山まで登ったと話されていた。地元の人に親しまれている山だなと思った。登り口も何か所かあり、三瓶山ファミリー（親、子、孫）と大平山、赤雁山の5座、多少のアップダウン、森の中のなだらかな道もあり、面白い山だなと思った。マツムシソウ、ナデシコ、リンドウ、野菊、などが咲いていて、紅葉にはちょっと早かったが天候にも恵まれ、中国山地での気持ちの良い秋の山行となった。

（記：岩田礼子）



## 例会山行 2

## 台高山脈 薊岳 1,406m

【日 程】10月18日(日) 曇り

【参加者】L 杉森・S L 杉村・上田・永井・玉野・今中・中尾 (7名)

【コース】笹野神社手前駐車場(9:07)～大鏡池(11:15)～小屋ノ尾頭(11:30)～  
薊岳(雌岳)(12:30)～薊岳(雄岳)(12:40/13:10)～小屋ノ尾頭(13:50)～  
笹野神社手前駐車場(15:55)

不安定な天気が続く中、薊岳に行くことが出来た。コースは、昔からある笹野神社からスタート。大鏡池まで単調なきつめの植林帯を歩いて行く。杉の黄葉と、先週の台風や前日の雨で落ちた緑の杉のコントラストの中に、色んな種類の茸やヒカゲノカズラ(Nさんに教えてもらった)が群生していた。大鏡池の表示はなかったが、窪地になっていて水が少し溜まっていた。小屋ノ尾頭を過ぎると自然林の紅葉の眺望が見られた。そこからしばらく歩くと細い尾根となり、最後に岩場をこなすと雌岳から雄岳に着く。前日までが雨のため、到着時の昼にガスが昇ってきて眺望はわずかだったが無事に戻れた。



(記：今中一美)



# 西大和つつしん

第 458 号 (2020 年 11 月号)

2020 年 10 月 31 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32

窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>